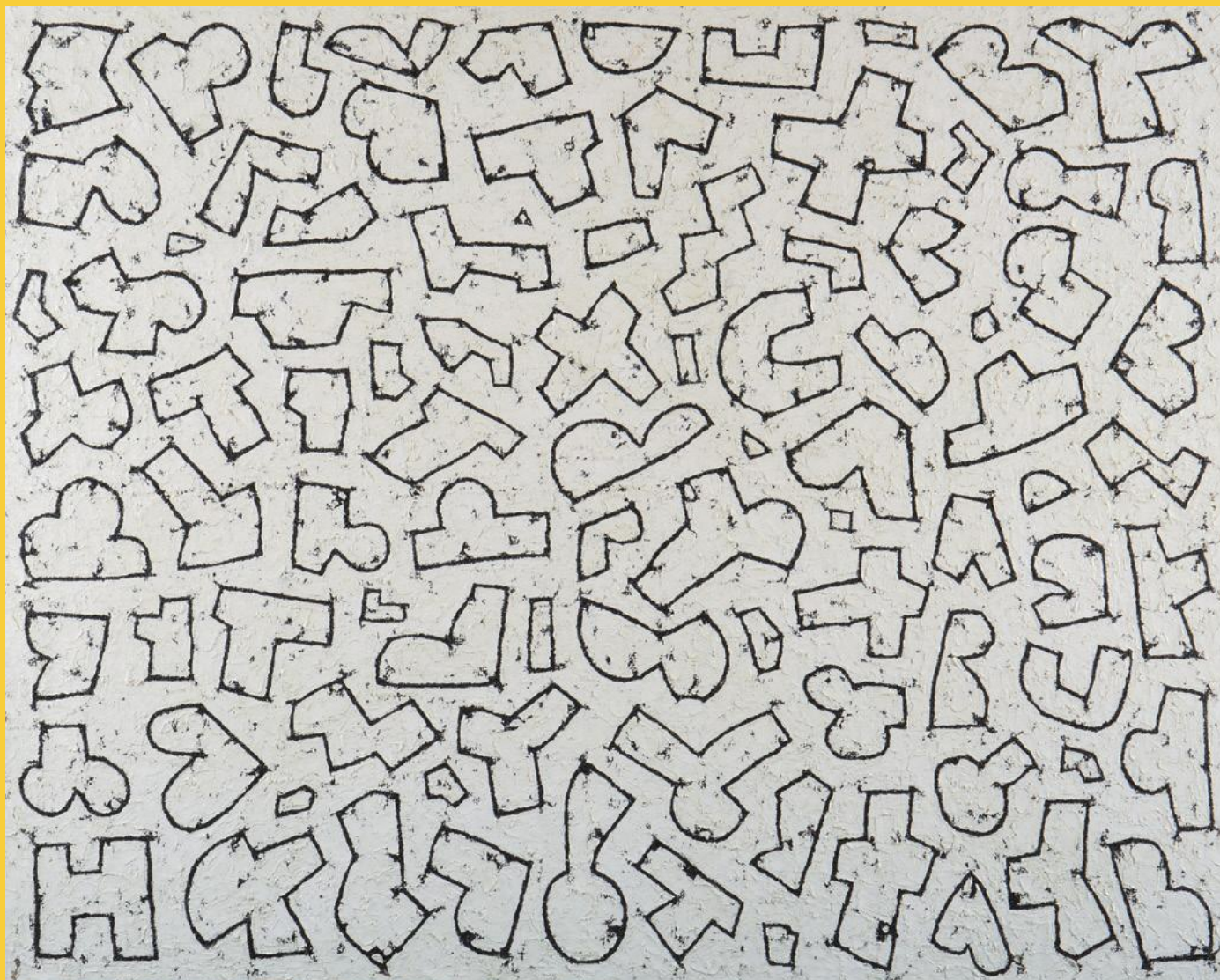




《SILVER WHITE》2013年

企画展

市橋 安治展

Yasuji Ichihashi

2025
10.1(水)
▶▶▶ 11.16(日)

ーマドリッドからの軌跡をたどって

たけはなまちや
不二竹鼻町屋ギャラリー

～ FUJI TAKEHANA MACHIYA GALLERY ～

〒501-6241 岐阜県羽島市竹鼻町2765番地
TEL (058)393-0951 FAX (058)393-0952
<https://www.city.hashima.lg.jp/1098.html>

開 館 時 間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

会期中休館日 10/6(月)、10/14(火)、10/20(月)、10/27(月)、
11/4(火)、11/10(月)

入 館 料 一般300円(250円)中学生以下無料
※()は10名以上の団体料金

展覧会情報



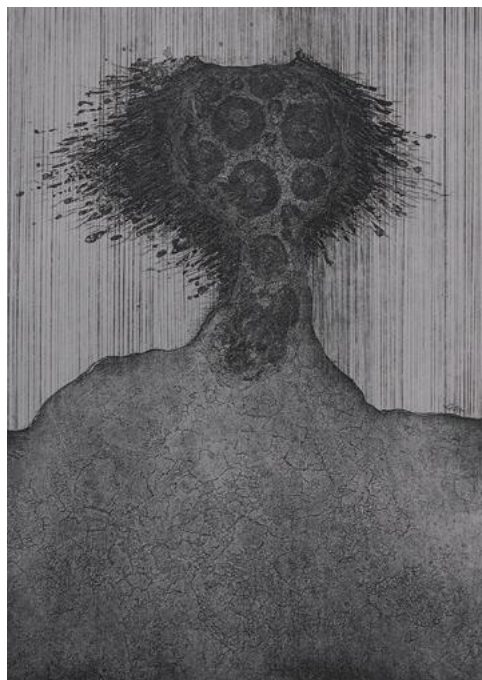
※羽島市歴史民俗資料館・映画資料館、竹鼻まつり
山車会館との3館共通券〈一般500円〉あり

※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健
福祉手帳を携行している方は半額(付添1名を含む)

主催 羽島市
協力 GalleryA・C・S、佐藤文子(市橋)

市橋 安治 展

ーマドリッドからの軌跡をたどって



《異邦人》1973年

市橋安治(1948～2019)は岐阜県羽島郡江吉良村大字舟橋(現羽島市舟橋町)生まれ、小学生の頃に画家ゴッホの伝記を読み絵描きを志しました。その後スペインの画家ゴヤの作品に魅せられた市橋は、1971年にスペイン・マドリッドへと渡り、銅版画作品を独学で制作するなど表現の領域を広げていきます。市橋にとって版画第一作目となった《異邦人》やゴヤをオマージュした作品からは、感情のうごめきに対する市橋の執心を読み取ることができるでしょう。1976年に帰国後は名古屋市を拠点として団体展や個展への出品を重ねるなど精力的に活動を展開しました。

本展覧会は羽島市内において市橋を紹介する初の機会となります。郷土ゆかりの作家である市橋が生涯をかけて制作した油彩画や銅版画作品など、意欲的な表現を通して絵に生き続けた作家の姿に触れる機会となれば幸いです。

関連イベント

①開催記念講演会

「市橋安治とスペインの巨匠たち：ゴヤ、ピカソ、サウラとの対決」

晩年の市橋安治を知る栗田氏による講演会です。

日 時：10月18日(土) 13:30～15:00

講 師：栗田秀法氏くりたひでのり(跡見学園女子大学文学部教授、名古屋大学名誉教授)

会 場：羽島市福祉ふれあい会館 2階地域ふれあいスペース

参加費：無料

定 員：50名(要申込み)

②対話型美術鑑賞「おしゃべり鑑賞会」

参加者同士で対話を交えながら作品をじっくりと鑑賞します。

日 時：10月11日(土) ①午前の部10:00～11:30

②午後の部14:00～15:30

会 場：不二竹鼻町屋ギャラリー1階展示室

参加費：無料(別途当日有効の入館券が必要)

定員・対象：親子5組10名程度(要申込み)

③制作ワークショップ「コラージュ作品をつくろう」

日 時：10月13日(月祝)、11月3日(月祝)

10:00～15:00

※状況によってお待ちいただく場合があります。

会 場：不二竹鼻町屋ギャラリー2階研修室

材料費：100円(別途当日有効の入館券が必要)

定 員：各日先着30名(申込み不要)

対 象：どなたでも(小学3年生以下は要保護者同伴)

制作例



※②、③の参加には当日有効の入館券が必要です(中学生以下は無料)

※申込み・問合せ先：不二竹鼻町屋ギャラリー(TEL(058)393-0951)

交通案内

公共交通機関のご利用

名鉄竹鼻線 羽島市役所前駅から徒歩約6分

②P 駐車場のご利用

当館には専用駐車場はございません。

お車でお越しの方は、羽島市歴史民俗資料館・映画資料館(TEL(058)391-2234)または羽島市役所等の駐車場をご利用ください。



不二竹鼻町屋ギャラリー

～FUJI TAKEHANA MACHIYA GALLERY～

〒501-6241

岐阜県羽島市竹鼻町 2765 番地

TEL(058)393-0951 FAX(058)393-0952

<https://www.city.hashima.lg.jp/1098.html>

次回展覧会予告

所蔵品展

「かさなる色 かさなる線ー版画の美ーPart II」(仮)
2026/1/17(土)～3/8(日)